



## ～『詩の暗唱』と対話から見えたもの～

校長 福井 真千子

今年9年目を迎えた全校で取り組む『詩の暗唱』が始まりました。

上学年からのスタートです。いち早く詩を覚えて、いざ校長室へ。

そんな意気込みを感じながら暗唱を聴いています。

一人ずつ発表を聴かせてもらえるのは、小規模校ならではの良さです。工藤直子さんの詩集から選んだ2編、その一つを選んでの発表です。が、中には「2つとも言います！」と決めて自信を持って表現する子もおり、真面目な取り組み姿勢を喜ばしく感じています。

この詩の暗唱の時間は、短くとも全校の一人一人と対話ができる機会となり、いろいろな発見があります。校長室のドアを通り抜けて職員室に聞こえるほどしっかりと読み声で発表した子、声は小さく、どきどきしながらも選んだ詩を読み切った子の晴れやかな笑顔、役者張りの抑揚をつけて暗唱を楽しむ子等、実に十人十色です。

私は、暗唱を聴かせてもらった後に、「この詩のどの行が好きですか。」とか、「どうしてこちらの詩を選んだのですか。」等と尋ねています。どの子も自分の言葉で答えることができています。その中、『地球は』を選んだ子どもに、「詩の意味は、わかりますか？」と聞くと、首をかしげて正直に「ううん、あんまり。」と、答える場合が多かったのです。

お前の みどりは 晴れ着だね	地球 くつつけて いばっている	地球 くつつけて いきものを ブローチの ように	洗いたての シャツ	とりわけ雨 あがりは	みどりを着る のが好き	地球は くどう なおこ	地球は くどう なおこ
----------------------	-----------------------	--------------------------------------	--------------	---------------	----------------	-------------------	-------------------

こちらの詩を選んで、あんなに立派に暗唱できるのに、内容の意味理解は不十分なのかと思いました。もっとも、すぐに意味が分かる詩を提示すべきだったかもしれませんが。先入観なしで詩を読んでもらいたいという思いもあって事前に模範朗読は行いませんでした。

それで、その詩の中の「みどり」「晴れ着」「とりわけ」「雨上がり」「ブローチ」に着目して子どもと一緒に読み味わってみました。すると、みるみる表情が明るく笑顔になり、「そうやったん!」「わかった!」と瞳がきらきらしてきました。短い時間の対話ですが、子どもが「わかった」の瞬間を目の当たりにできたことは貴重でした。上手に暗唱するので、当然意味も分かって読んでいるのだろうという思い込みで進んだならば、おそらくこの最高の笑顔には出会えませんでした。

「わかる・できた・やってみよう」は、学びの原点。詩の暗唱の一端をお知らせし、ふとした対話で子どもたちは自分の学びを確認できたり、自信を持てたりすることをお伝えしたいと思いました。

初回『詩の暗唱』の取組は、今学期最後まで続きます。子どもたちは、おうちでもよく練習をしてくれていると思います。家族団らんの話題にさせていただけるとありがたいと思います。



## 児童集会 ★2年生・4年生・6年生が学級発表をしました。

児童会主催の集会活動は、全校のみんながとても楽しみにしています。発表学年は緊張しながらも自分の持ち場で、1学期に学習したことを発表したり、クラス全員で歌に合わせて表現を工夫したりしました。「やるときには、やる。これが私たちのクラスです。」そんな気持ちが伝わってくる素晴らしい学習発表でした。2学期は、1年生・3年生・5年生が発表します。



2年生：生活科の発表  
「町たんけん新聞」をグループごとに発表。



4年生：音楽・社会科・総合  
♪「いろんな木の実」の歌の後、大切な水の話を発表。



6年生：社会科の発表  
歴史上の人物を下学年にも楽しくわかりやすく表現。

## 地域の「ひと・もの・こと」を生かして

本校は、長年にわたり、地域の皆様のお力をおかりしたり、ゲストティーチャーとして授業に参画して頂いたりして、地域に根ざした体験的な学習が可能となっており、感謝しています。

3年生、4年生、5年生がお世話になった田植えに始まり、5年生総合的な学習の時間の野菜栽培の方法や土作りの大切さを、2年生、3年生の町たんけんでは、名所の説明や工場見学等、また、6年生理科ではお医者さんから人体や生命の不思議を学ぶことができました。

学んだら、必ず何を学んだのかを主体的に考える時間が必要です。「質問」、「意見発表」、「感想を手紙に代えて」といった双方交流により学びが定着すると考えます。ご家庭では、教室で学んだことを家でも使えるような声かけ、仕掛けをしていただくと、子どもたちは「勉強って楽しい！」という気持ちになるのではないかと推察しています。本校職員も地域の行事や動きに敏感でありたいと思います。

地域学習・体験型学習は今後も続けますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いをします。

町別懇談会へのご参加をありがとうございました。

湖一小の子どもたちのことについて、各町で様々な意見交換をして頂きありがとうございました。

子どもたちの良さを引き続き子ども育てとして生かして頂き、また、安全面や生活時間のこと、あいさつのことなど課題となる点については、様々な機会を捉え、地域でお子さんの様子も見ていただき、皆様の話題として頂ければと思います。

資源回収にご協力を頂き、ありがとうございました。回収業者から報告が届きましたのでお知らせします。

- ◇新聞 (kg 5 円) 17, 230 kg
- ◇段ボール (kg 5 円) 6, 700 kg
- ◇雑誌 (kg 3 円) 8, 240 kg
- ◇アルミ缶 (kg 60 円) 80 kg

金額にして149,170円となりました。PTA 特別会計に入れさせて頂き、子どもたちの活動にも有効に活用させて頂きます。役員の皆様をはじめ保護者の皆様、地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

- ◆市リサイクル促進補助金 64,340円